



1 画素単位の輝度最適化技術

アウル アイ

OWL EYE® のご紹介

OWL EYEとは

全体的に暗い画像や明るい画像は、レタッチソフトなどで輝度を調整することにより見やすく出来ます。しかしながら、以下のような輝度に偏りのある画像の品質改善は非常に困難です。

- (1) 街灯下で撮像された画像
- (2) 水面の反射により水底が見通せない画像
- (3) 霧や煙で灰色がかっており、くっきりしない画像

これらの画像を鮮明にするには、以下のような処理が必要となります。

- (1)については、暗い領域のみ明るくする。
- (2)については、反射の部分を暗くし陰の部分を明るくする。
- (3)については、霧や雲で弱くなっている程度に応じてコントラストを強くする。

すなわち、周辺の輝度分布によって、それぞれの画素に対して絵柄が鮮明になるように、輝度値を最適化する処理が必要となります。

TakumiVision社は、このような周辺の輝度分布を少数のパラメータで表現できる手法を開発しました。このパラメータを使うことにより、それぞれの画素値を最適化し、画像全体の絵柄を鮮明にします。また、本手法は演算負荷が小さいため、少ないハードウェア規模で高速な処理が可能です。組込み用途にも最適です。

(1) 街灯下の画像



(2) 水面反射画像



(3) 霧中画像



OWL EYEは、闇も水も霧も見通します!

販売代理店

ISD

株式会社アイエスディ

大阪府中央区島之内1-13-28
ユラヌス21ビル1F

Tel: 06-6281-0384

E-mail: onoue.koji@isd-ja.com

担当: 尾上

開発元



TakumiVision株式会社

OWL EYE (アウル アイ) はTakumi Vision株式会社の登録商標です。